

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年6月28日

静岡市長 難波 喬司 殿

提出者

住 所 静岡県静岡市清水区村松390番地

氏 名 日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

清水事業所

代表取締役 秋山 勝司

電話番号 054-398-5200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社 清水事業所
事業場の所在地	静岡市清水区村松390番地
事業の種類	一般機械器具製造業
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日から2023年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,402 t	全処理委託量	1,223 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	優良認定処理業者への処理委託量	536 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	再生利用業者への処理委託量	287 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	179 t	認定熱回収業者への処理委託量	— t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	934 t

※事務処理欄

(日本工業規格 JIS A 列4番)

## 計画の実施状況

## (産業廃棄物の種類

## 汚 泥

)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量  
① 123.425② 自ら直接  
再生利用した量  
0③ 自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0

項目 実績値

①排出量 123.425

②+③自ら再生利用を  
行った量 0

⑤自ら熱回収を行った量 0

⑦自ら中間処理により減  
量した量 83.243③+④自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行った量 0

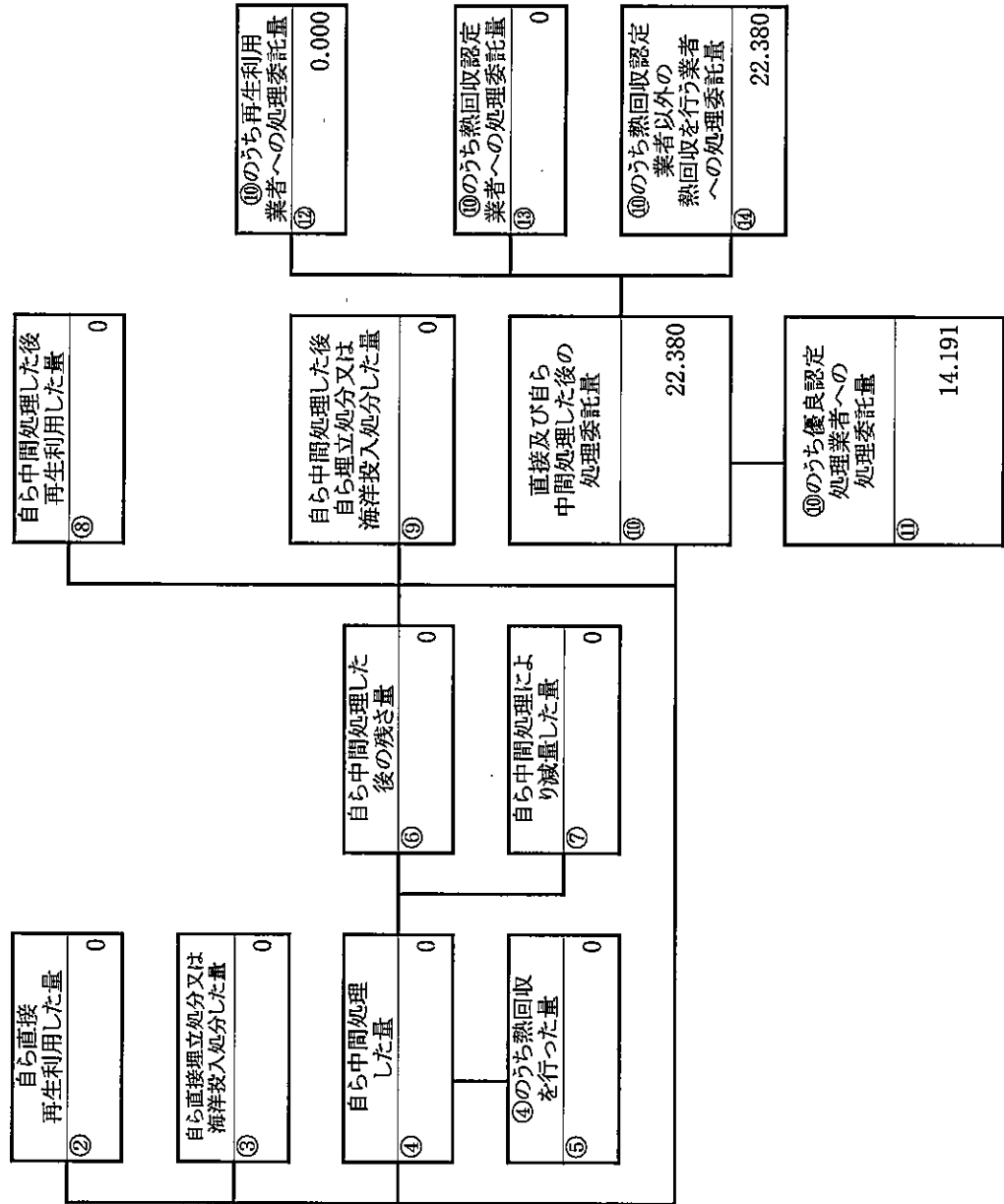
⑩全処理委託量 40.182

⑪優良認定処理業者への  
処理委託量 40.182⑫再生利用業者への処理  
委託量 12.170⑬熱回収認定業者への処  
理委託量 0⑭熱回収認定業者以外の  
熱回収を行う業者への処  
理委託量 28.012⑧ 自ら中間処理した後  
再生利用した量  
0⑨ 自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0⑩ 直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量  
40.182⑪ ⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
40.182⑥ 自ら中間処理した  
後の残存量  
12.170⑦ 自ら中間処理によ  
り減量した量  
83.243⑫ ⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
12.170⑬ ⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
0⑭ ⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量  
28.012

## (産業廃棄物の種類 廃 油 )

## 計画の実施状況

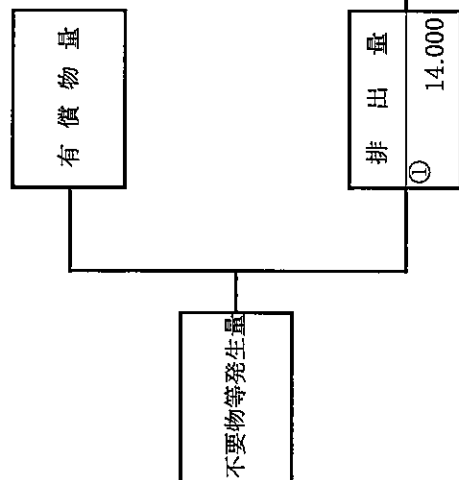
有 償 物 量	
不要物等発生量	
排出量	22.380
①	22.380
項目	実績値
①排出量	22.380
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	22.380
⑪優良認定処理業者への処理委託量	14.191
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	22.380



計画の実施状況		(産業廃棄物の種類)		廃酸	)	
有償物量						
不要物等発生量						
排出量				①	0.840	
				②	0	⑧
				③	0	
				④	0	
				⑤	0	
				⑥	0	
				⑦	0	
				⑨	0	
				⑩	0.84	
				⑪	0.840	
				⑫	0	
				⑬	0	
				⑭	0	

項目	実績値
①排出量	0.840
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.840
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.840
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



項目	実績値
①排出量	14,000
②+③自ら再生利用を行なった量	0
⑤自ら熱回収を行なった量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0
⑩全処理委託量	14,000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	14,000
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

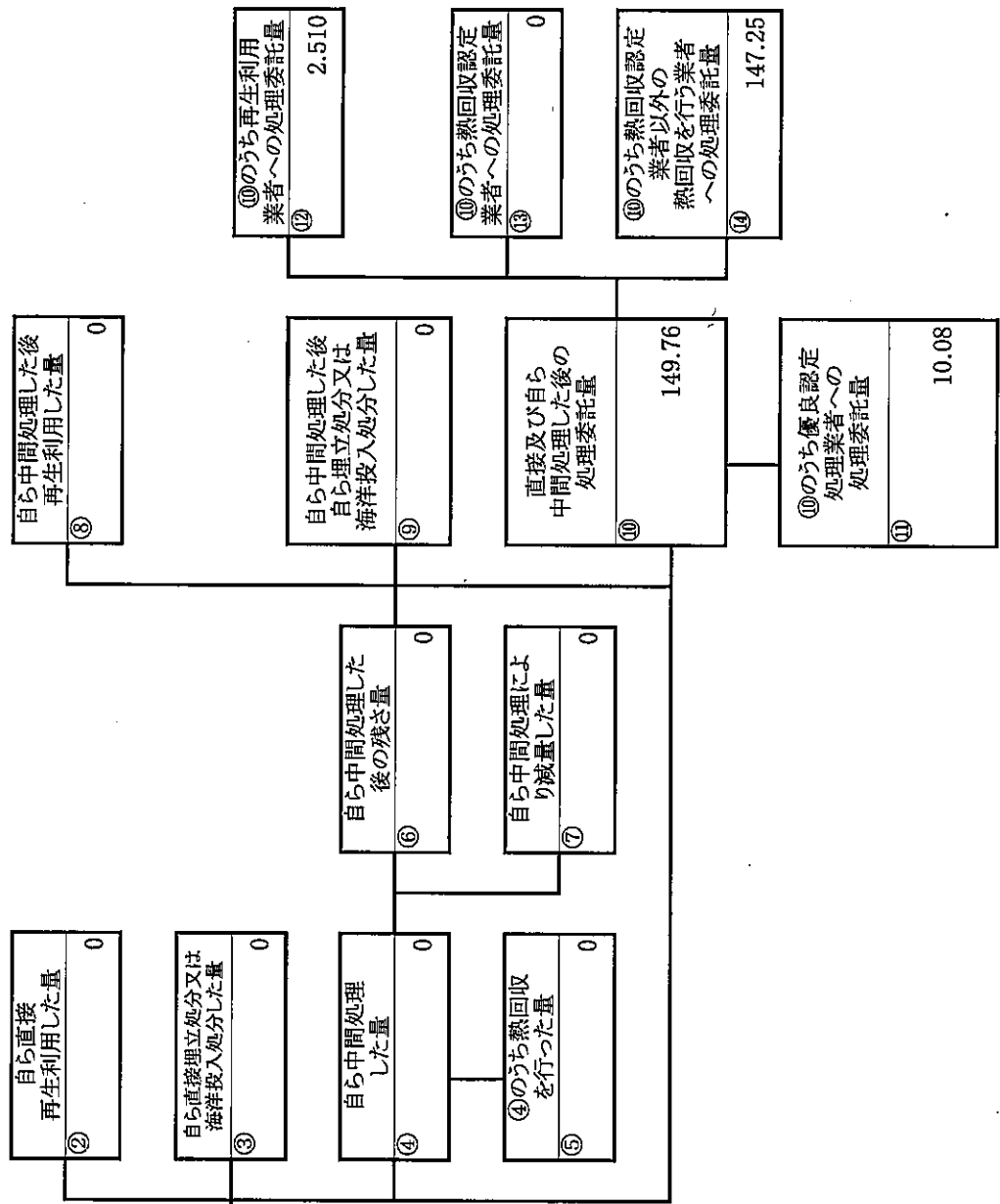
②	自ら直接 再生利用した量	0
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
④	自ら中間処理 した量	0
⑤	④のうち熱回収 を行った量	0
⑥	自ら中間処理した 後の残さ量	0
⑦	自ら中間処理によ り減量した量	0
⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	14,000
⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	14,000
⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	0
⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0
⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類

廃プラスチック)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 149.760
実績値	
①排出量	149.76
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	149.76
⑪優良認定処理業者への処理委託量	10.08
⑫再生利用業者への処理委託量	2.510
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	147.25

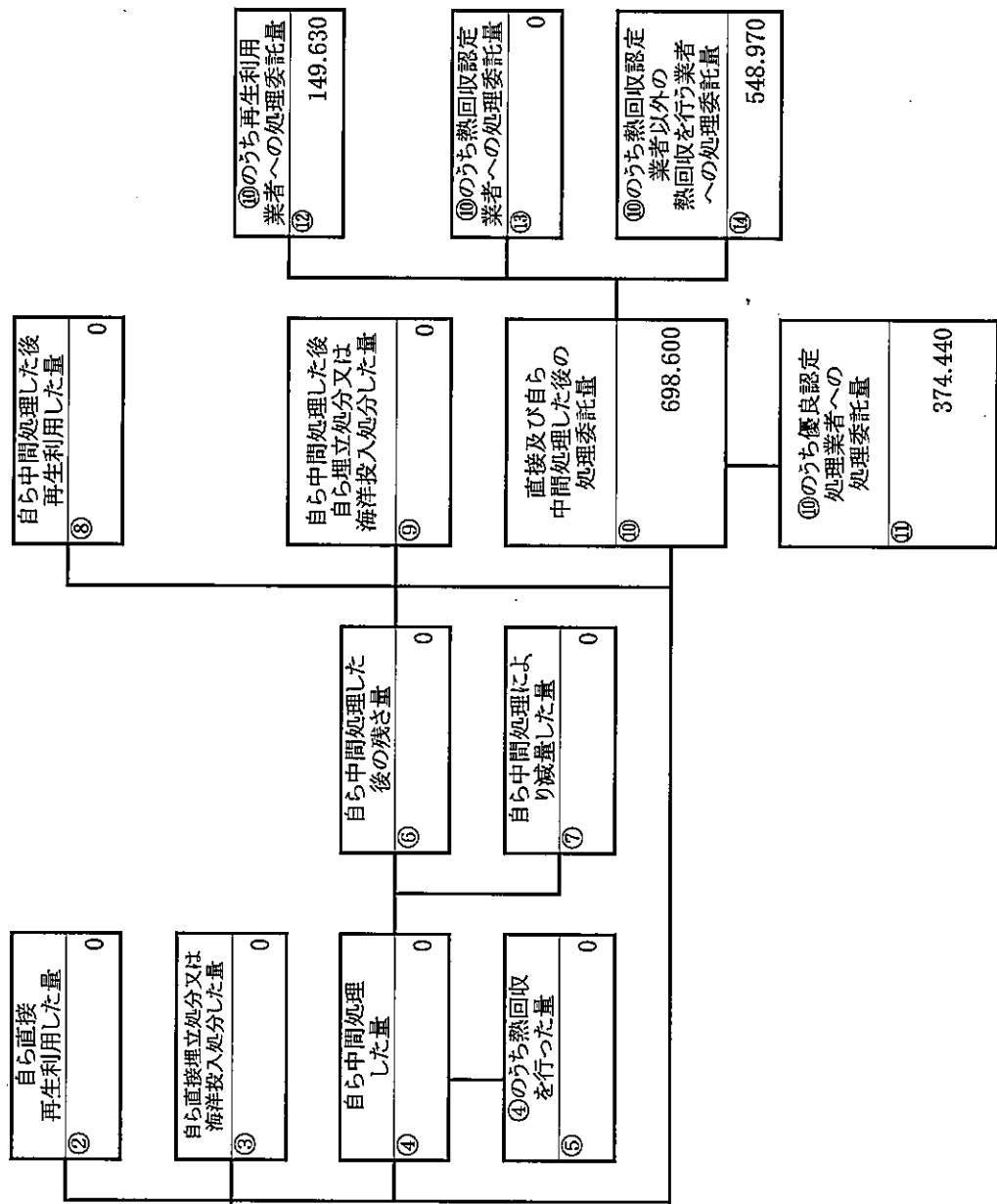


## 計画の実施状況

## (産業廃棄物の種類

## 木屑)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 698.600
実績値	
①排出量	698.600
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	698.600
⑪優良認定処理業者への処理委託量	374.440
⑫再生利用業者への処理委託量	149.630
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	548.970

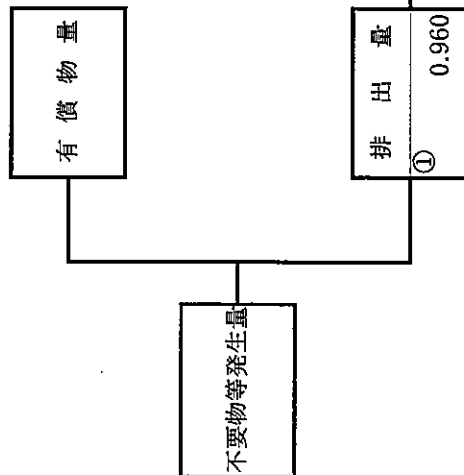


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類

金属屑

)



② 自ら直接再生利用した量 0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 0

項目	実績値
①排出量	0.960
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.960
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.960
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.960

④ 自ら中間処理した量 0

⑤ ④のうち熱回収を行った量 0

⑥ 自ら中間処理した後の残存量 0

⑦ 自ら中間処理による減量した量 0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 0

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 0.960

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 0.960

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 0

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 0

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0.960



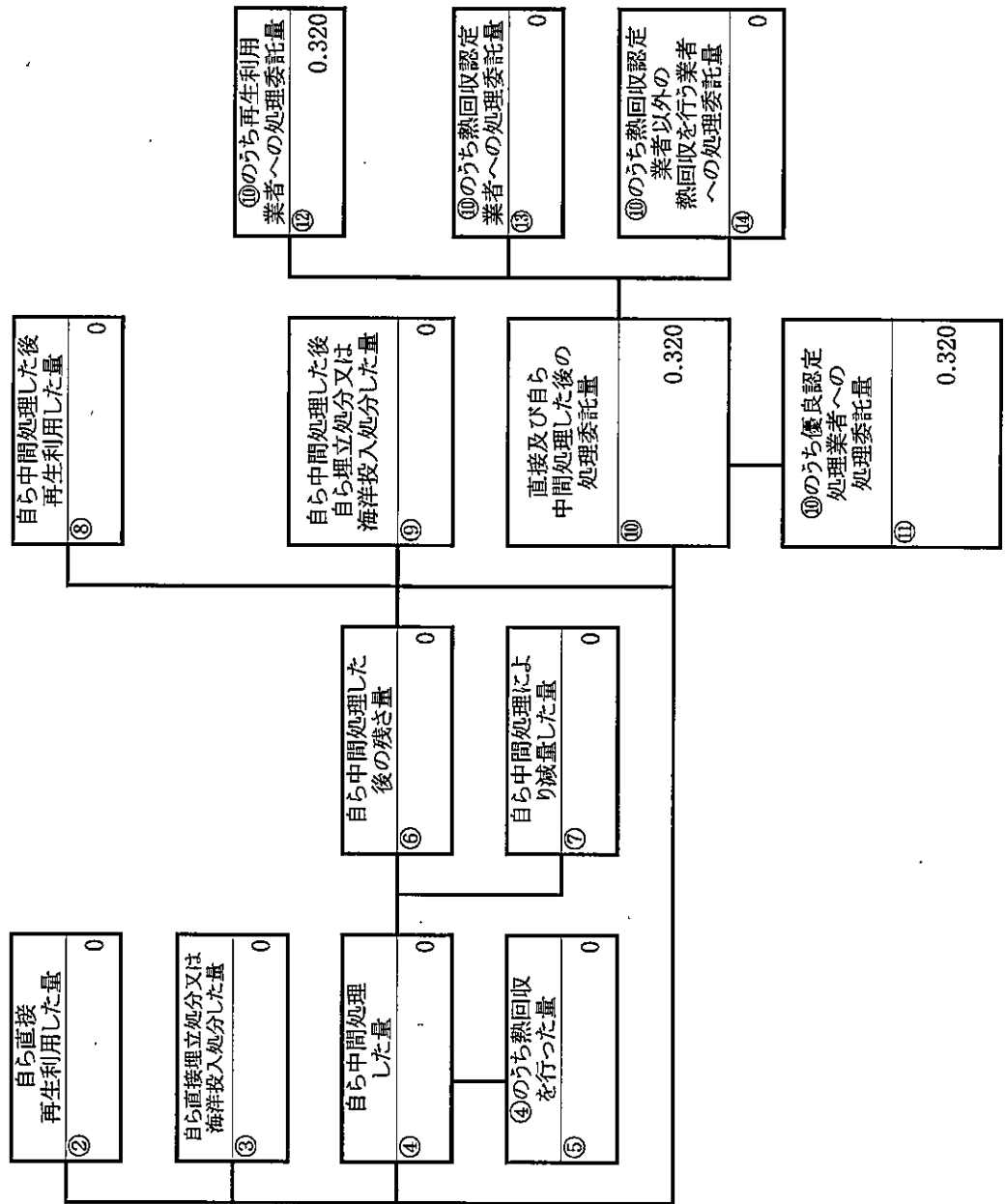
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類

ガラス・コンクリート・陶磁器屑

)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 0.320
実績値	
①排出量	0.320
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.320
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.320
⑫再生利用業者への処理委託量	0.320
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

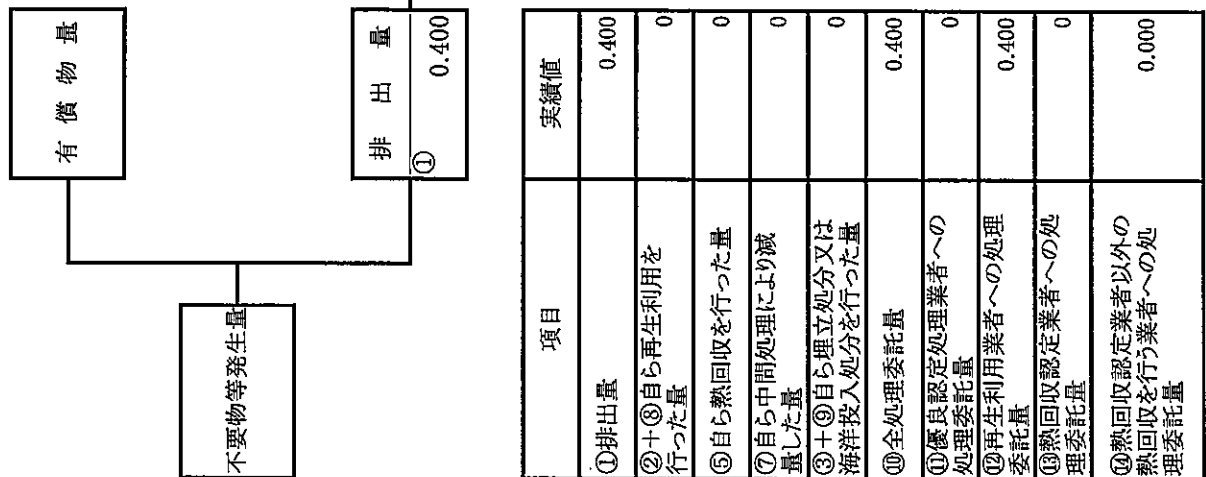


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類

安定型混合廃棄物

)



項目	実績値
①排出量	0.400
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.400
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.400
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。